

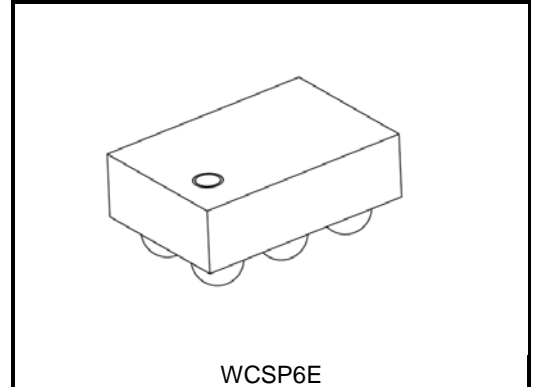
東芝 CMOS 形リニア集積回路 シリコン モノリシック

TCK2292xG, TCK2297xG

スルーレート制御機能付き 2A, 25mΩ ロードスイッチ IC

TCK2292xG, TCK2297xG シリーズは 1.1 ~ 5.5 V の幅広い動作電圧範囲をもつスルーレート制御機能付きロードスイッチ IC です。25 mΩ (標準) (@ $V_{IN} = 5.0$ V, $I_{OUT} = -0.5$ A) の低オン抵抗特性により出力電流 2.0 A まで使用可能となっており、TCK2292xG シリーズは出力オートディスチャージ機能を内蔵しております。

パッケージは超小型の 0.4mm ピッチ WCSP6E (0.8 mm x 1.2 mm, t: 0.55 mm) であるため、携帯機器などの高密度実装が求められるアプリケーションに最適です。



質量: 1 mg (標準)

特長

- 幅広い動作電圧範囲です: $V_{IN} = 1.1 \sim 5.5$ V
- 低オン抵抗特性です:
 - $R_{ON} = 25$ mΩ (標準) @ $V_{IN} = 5.0$ V, $I_{OUT} = -0.5$ A
 - $R_{ON} = 31$ mΩ (標準) @ $V_{IN} = 3.3$ V, $I_{OUT} = -0.5$ A
 - $R_{ON} = 52$ mΩ (標準) @ $V_{IN} = 1.8$ V, $I_{OUT} = -0.5$ A
 - $R_{ON} = 104$ mΩ (標準) @ $V_{IN} = 1.2$ V, $I_{OUT} = -0.5$ A
- 低消費電流です: $I_Q = 0.1$ μA (標準) @ $I_{OUT} = 0$ mA (TCK22921G, TCK22971G)
- スルーレートコントロール回路内蔵です
- 出力オートディスチャージ (オプション)
- 逆流防止回路内蔵 ($V_{IN} = 0$ V 時) です
- コントロール端子はプルダウン接続です (オプション)
- 超小型パッケージ WCSP6E (0.8mm x 1.2mm, t: 0.55mm) です

製品量産開始時期
2016-06

製品リスト

製品名	機能					現品表示
	V _{OUT} 立ち上がり 時間@V _{IN} =5V	逆流防止回路 (V _{IN} = 0 V 時)	出力オートディス チャージ	コントロール動作 論理	コントロール端子 接続	
TCK22921G	4.5 μs	搭載	搭載	Active High	Pull down	1R
TCK22922G	666 μs	搭載	搭載	Active High	Pull down	2R
TCK22923G	1364 μs	搭載	搭載	Active High	Pull down	3R
TCK22925G	3380 μs	搭載	搭載	Active High	Pull down	4R
TCK22971G	4.5 μs	搭載	N/A	Active High	Pull down	5R
TCK22972G	666 μs	搭載	N/A	Active High	Pull down	6R
TCK22973G	1364 μs	搭載	N/A	Active High	Pull down	7R
TCK22974G	3380 μs	搭載	N/A	Active High	Pull down	8R
TCK22975G	666 μs	搭載	N/A	Active Low	Open	9R

絶対最大定格 (Ta = 25°C)

項目	記号	定格		単位
入力電圧	V _{IN}	-0.3 ~ 6.0		V
コントロール電圧	V _{CT}	-0.3 ~ 6.0		V
出力電圧	V _{OUT}	-0.3 ~ 6.0		V
出力電流	I _{OUT}	DC	2.0	A
		Pulse	3.0 (注 1)	A
消費電力	P _D	800 (注 2)		mW
動作温度	T _{opr}	-40 ~ 85		°C
接合温度	T _j	150		°C
保存温度	T _{stg}	-55 ~ 150		°C

注: 本製品の使用条件 (使用温度/電流/電圧など) が絶対最大定格/動作範囲以内での使用においても、高負荷 (高温および大電流/高電圧印加、多大な温度変化など) で連続して使用される場合は、信頼性が著しく低下するおそれがあります。弊社半導体信頼性ハンドブック (取り扱い上のご注意とお願いおよびディレーティングの考え方と方法) および個別信頼性情報 (信頼性試験レポート、推定故障率など) をご確認の上、適切な信頼性設計をお願いします。

注 1: 100 μs パルス, 2% デューティーサイクル

注 2: ガラスエポキシ(FR4)基板に実装状態

基板材質: ガラスエポキシ(FR4)

基板面積: 40 mm x 40 mm (両面基板), t = 1.6 mm

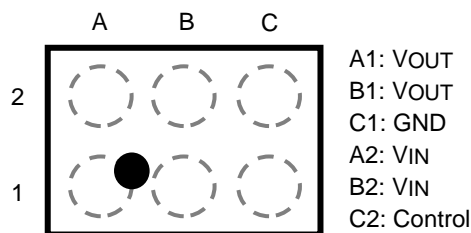
配線率: 表面 約 50%, 裏面 約 50%

スルーホール: 直径 0.5 mm x 28

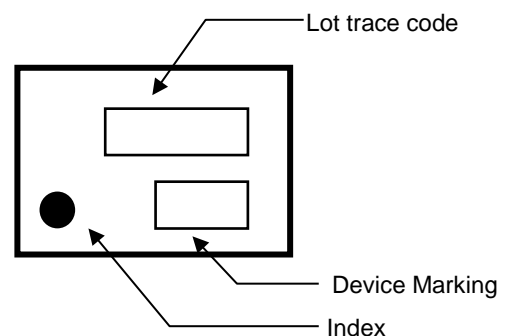
動作条件

項目	記号	条件	最小	最大	単位
入力電圧	V _{IN}	—	1.1	5.5	V
出力電圧	V _{OUT}	—	—	V _{IN}	V
出力電流	I _{OUT}	1.4V < V _{IN}	—	2.0	A
コントロール電圧 (High)	V _{IH}	1.2V < V _{IN} ≤ 5.5 V	1.0	—	V
		1.1V ≤ V _{IN} ≤ 1.2 V	0.9	—	
コントロール電圧 (Low)	V _{IL}	—	—	0.4	V

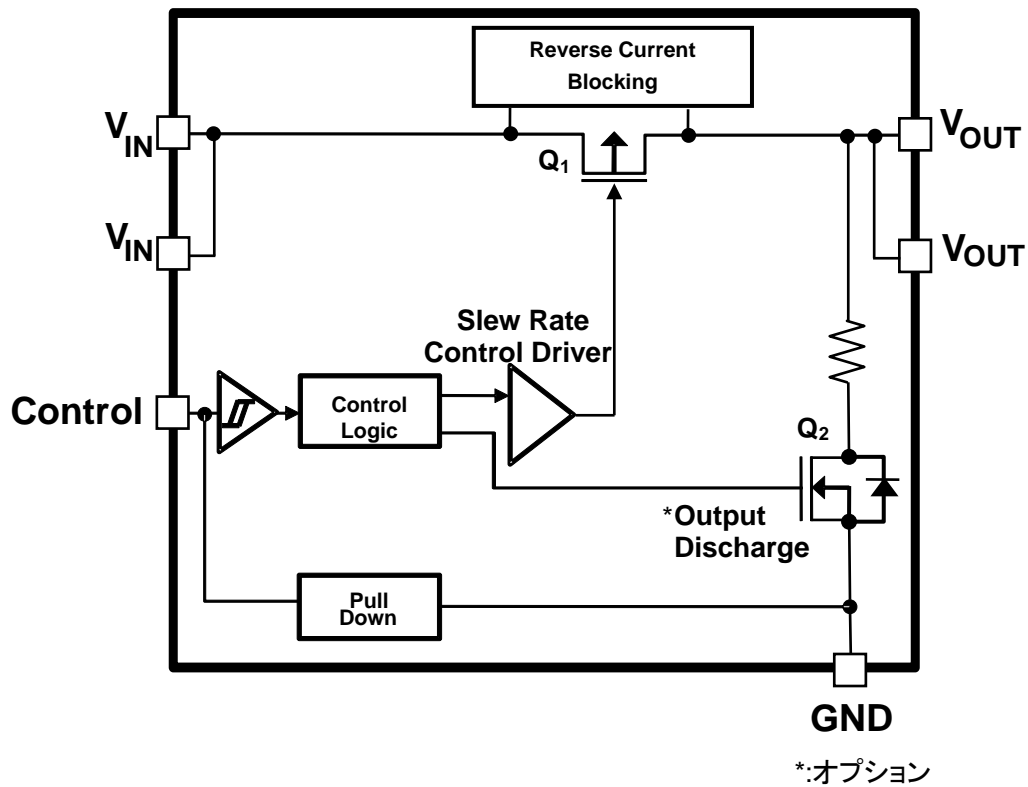
端子接続図(Top view)



現品表示



ブロック図



動作一覧 ($V_{IN} = 1.1\text{ V} \sim 5.5\text{ V}$)

		TCK22921G TCK22922G TCK22923G TCK22925G	TCK22971G TCK22972G TCK22973G TCK22974G	TCK22975G
Control "High"	Output Q ₁	ON	ON	OFF
	Discharge Q ₂	OFF	—	—
Control "Low"	Output Q ₁	OFF	OFF	ON
	Discharge Q ₂	ON	—	—

※ $V_{IN} = 0\text{ V}$ 時は逆流防止機能が動作します。

電気的特性

DC 特性 (Ta = -40 ~ 85°C)

項目	記号	測定条件	Ta = 25°C			Ta = -40 ~ 85°C		単位	
			最小	標準	最大	最小	最大		
消費電流 (ON)	I _Q	I _{OUT} = 0 mA (注 3)	V _{IN} = 1.8 V	—	0.1	—	—	—	μA
			V _{IN} = 3.3 V	—	0.1	—	—	—	μA
			V _{IN} = 5.5 V	—	0.1	—	—	0.5	μA
消費電流 (ON)	I _Q	I _{OUT} = 0 mA	V _{IN} = 1.8 V	—	1.2	—	—	—	μA
			V _{IN} = 3.3 V	—	1.3	—	—	—	μA
			V _{IN} = 5.5 V	—	1.4	—	—	2.5	μA
スタンバイ電流 (OFF)	I _{Q(OFF)}	V _{IN} = 5.5 V, V _{OUT} = OPEN, (注 4)	—	0.07	—	—	0.4	μA	
スイッチリーク電流 (OFF)	I _{SD(OFF)}	V _{IN} = 5.5 V, V _{OUT} = GND, V _{IN} - V _{OUT} 間電流 (注 5)	—	0.02	—	—	2	μA	
逆流防止電流	I _{RB}	V _{OUT} = 5.0 V, V _{IN} = 0 V	—	0.01	—	—	2	μA	
オン抵抗	R _{ON}	I _{OUT} = -0.5 A	V _{IN} = 5.0 V	—	25	—	—	43	mΩ
			V _{IN} = 3.3 V	—	31	—	—	53	
			V _{IN} = 1.8 V	—	52	—	—	83	
			V _{IN} = 1.2 V	—	104	—	—	185	
			V _{IN} = 1.1 V	—	136	—	—	—	
出力ディスチャージオン抵抗	R _{SD}	— (注 6)	—	100	—	—	—	Ω	

注 3: TCK22921G, TCK22971G のみ

注 4: スイッチリーク電流 I_{SD(OFF)}は含んでいません

注 5: TCK22971G, TCK22972G, TCK22973G, TCK22974G, TCK22975G のみ

注 6: TCK22921G, TCK22922G, TCK22923G, TCK22925G のみ

AC 特性(Ta = 25°C)

V_{IN} = 5.0 V

項目	記号	測定条件 (図1, 図2)	最小	標準	最大	単位	
V _{OUT} rise time	t _r	R _L = 5 Ω, C _L = 1.0 μF	TCK22921G TCK22971G	—	4.5	—	μs
			TCK22922G TCK22972G TCK22975G	—	666	—	
			TCK22923G TCK22973G	—	1364	—	
			TCK22925G TCK22974G	—	3380	—	
V _{OUT} fall time	t _f	R _L = 5 Ω, C _L = 1.0 μF	—	10	—	μs	
Turn on delay	t _{ON}	R _L = 5 Ω, C _L = 1.0 μF	TCK22921G TCK22971G	—	3	—	μs
			TCK22922G TCK22972G TCK22975G	—	380	—	
			TCK22923G TCK22973G	—	750	—	
			TCK22925G TCK22974G	—	2000	—	
Turn off delay	t _{OFF}	R _L = 5 Ω, C _L = 1.0 μF	—	10	—	μs	

AC Waveform

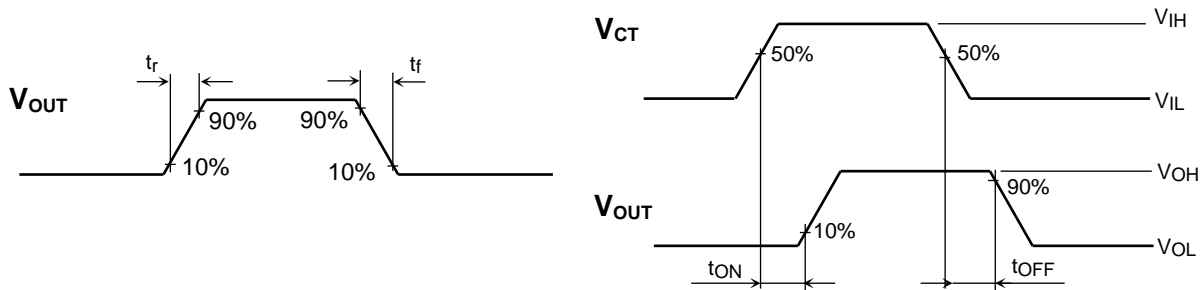


図 1 t_r, t_f, t_{ON}, t_{OFF} 測定波形 (Active High)

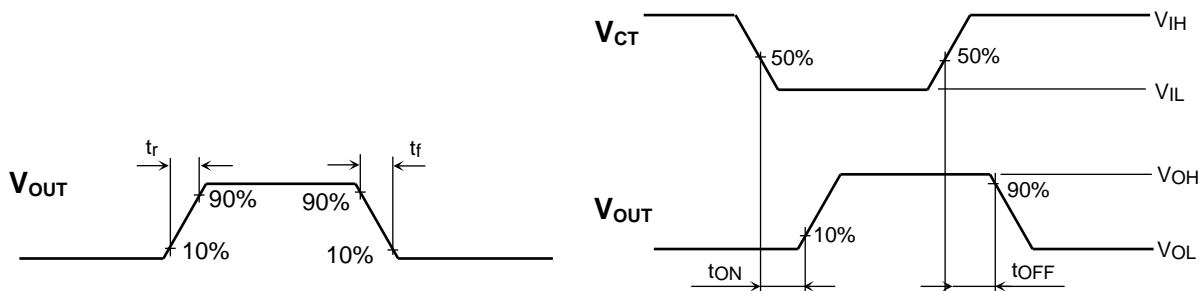
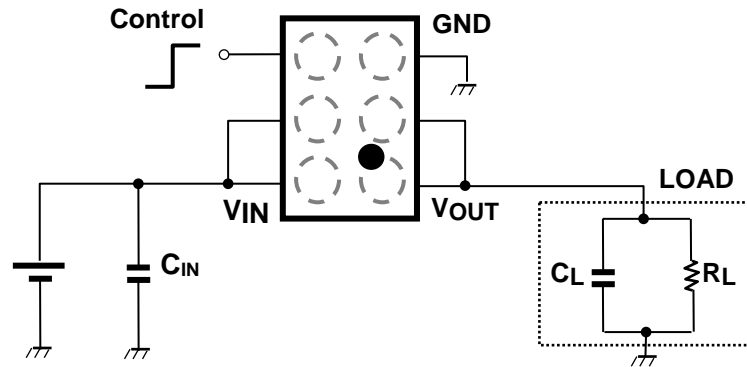


図 2 t_r, t_f, t_{ON}, t_{OFF} 測定波形 (Active Low)

アプリケーションノート

1. 使用回路例 (top view)

使用回路例を下記に示します。



1) 入力コンデンサー

電源安定度向上のため、外付けとして入力コンデンサー C_{IN} を必ず使用してください。入出力の電圧や電流の過渡応答、基板レイアウト、IC 内部の寄生成分により、電圧のオーバーシュートやアンダーシュートが生じる可能性があります。1.0 μF 以上のコンデンサーをできるだけ端子の近くに実装してください。

2) 出力コンデンサー

動作保証において、外付けとして出力コンデンサー C_{OUT} を特に必要としません。ただし、負荷によっては、出力電圧の過渡応答、基板レイアウト、IC 内部の寄生成分によるオーバーシュートやアンダーシュートが生じる可能性があります。このような場合、0.1 μF 以上の出力コンデンサーを使用してください。

3) コントロール端子

コントロール端子は、コントロール端子はシュミットトリガー回路を備えており、コントロール電圧によって出力 p-ch MOSFET およびディスチャージ用 n-ch MOSFET (TCK2292xG のみ) の ON/OFF 動作を行います。加えてコントロール端子は、GND 端子と等価的に数 $\text{M}\Omega$ でプルダウン接続されておりますので、コントロール端子の電位が不定(オープン状態)の場合、IC 動作は OFF 状態となります。(TCK22975G は除く)

TCK22975G は Active Low の製品です。コントロール端子はオープン接続となっておりますので、コントロール端子の電位は High または Low に必ず固定してご使用ください。

2. 逆流防止回路

本製品は逆流防止回路(スイッチ OFF)を内蔵しております。出力 p-ch MOSFET が OFF、および入力電圧が 0 V の状態で、VOUT から VIN への逆流を防止致します。

3. ご使用上の注意

本製品は、各種保護回路を内蔵していますが、デバイスの動作を常に最大定格内に抑える事を保証するものではありません。本デバイスのご使用にあたっては、上記および当社「半導体信頼性ハンドブック」などに記載の絶対最大定格に対するディレーティングを考慮の上、いかなる場合でも絶対最大定格を超えないようご注意ください。

なお、セットでフェールセーフなどの十分な安全対策を施すことを推奨致します。

4. 許容損失

基板は以下に示すサイズで測定しています。

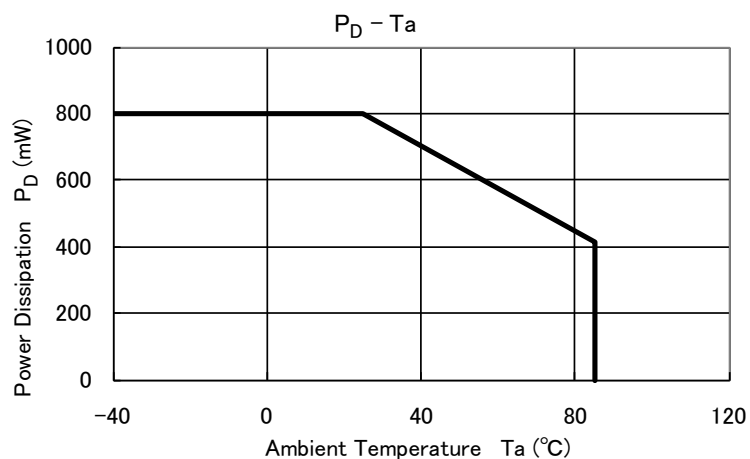
【基板条件】

基板材質: ガラスエポキシ(FR4)

基板面積: 40mm x 40mm (両面基板), t=1.6mm

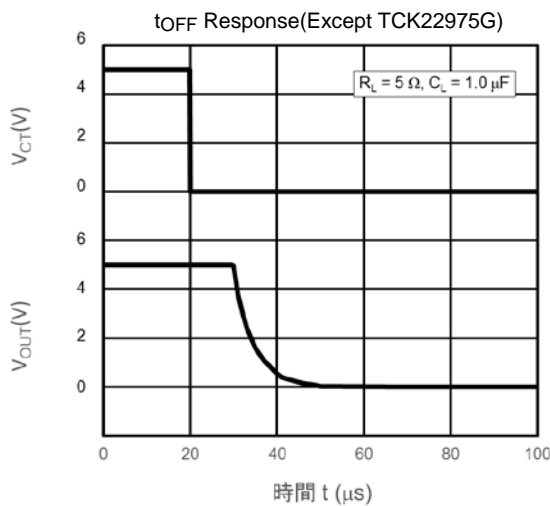
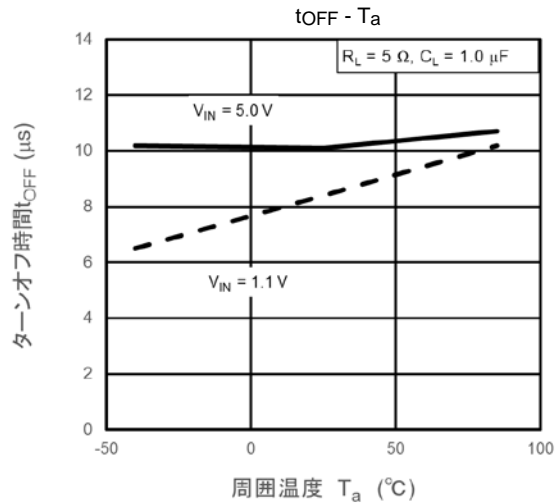
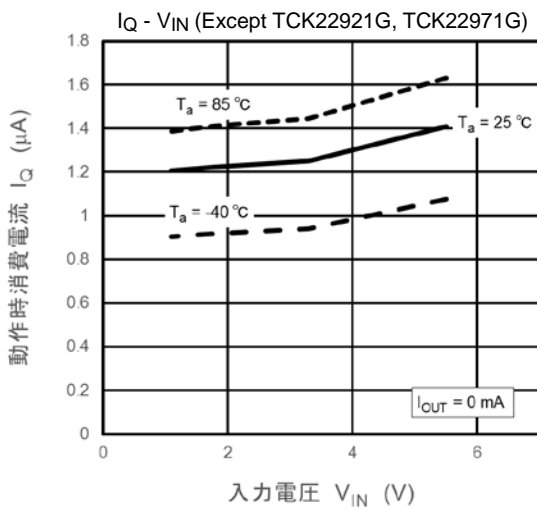
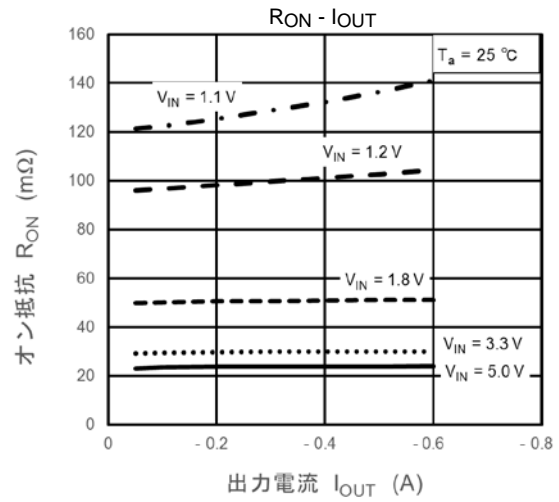
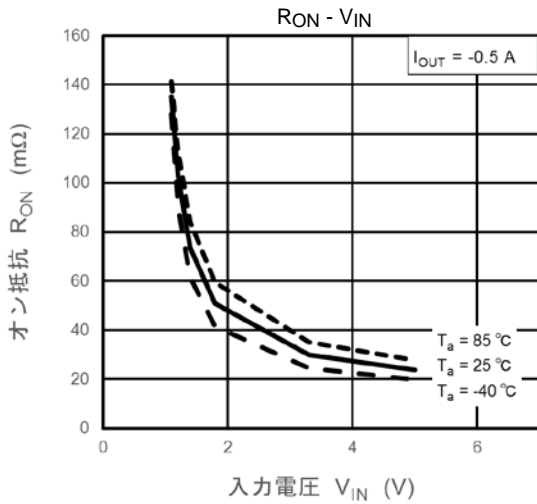
配線率: 表面 約 50%, 裏面 約 50%

スルーホール: 直径 0.5mm x 28

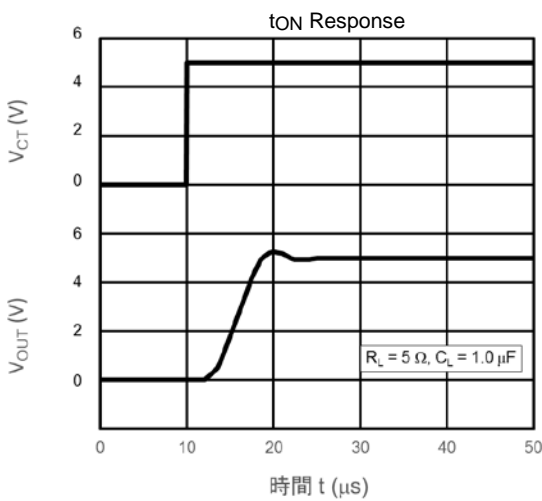
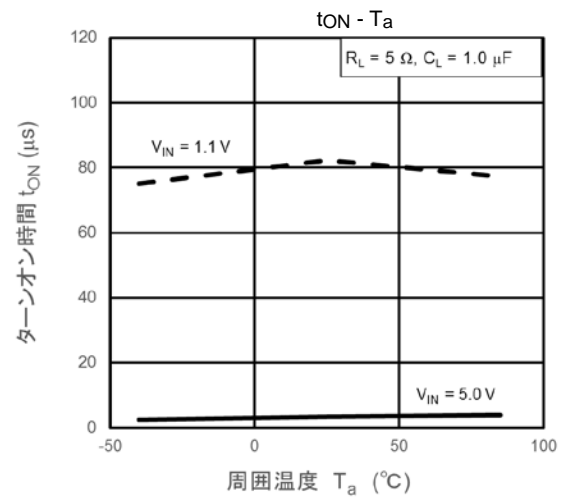
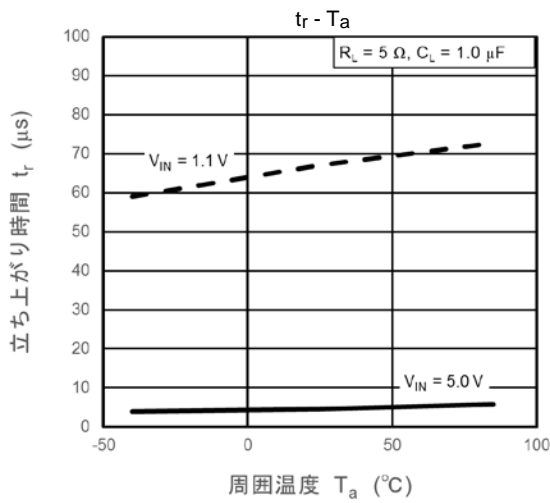


実使用状態では予想される最大許容損失に対して、できるだけ余裕をもった基板パターン設計をしてください。また、実際のご使用の際には周囲温度、入力電圧、出力電流などのパラメーターを考慮の上、最大許容損失に対して、適当なデレーティングを考慮した設計をお願いします。

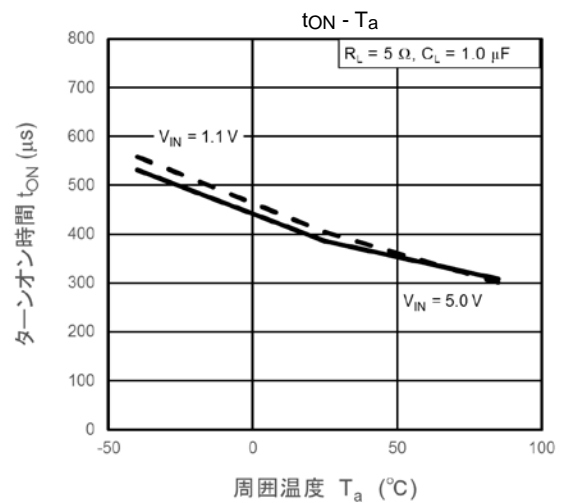
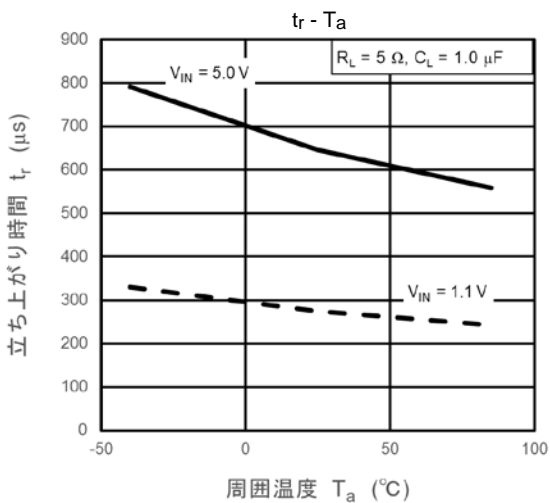
TCK2292xG, TCK2297xG 共通代表特性例

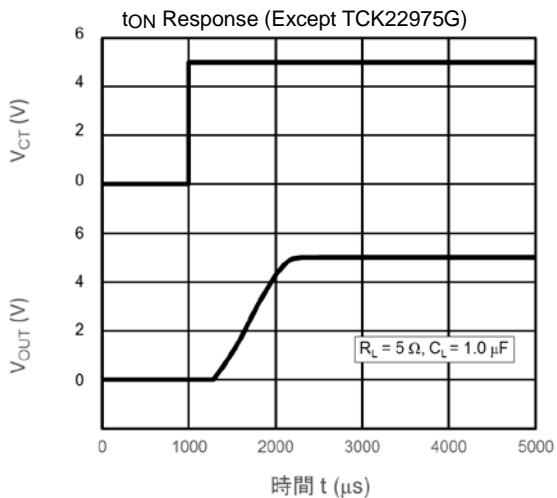


TCK22921G, TCK22971G 共通代表特性例

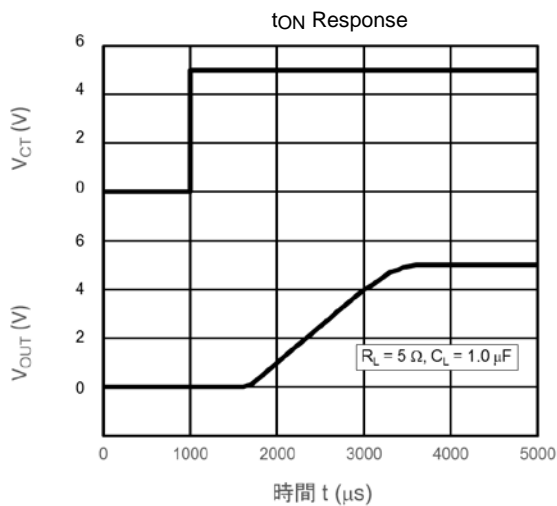
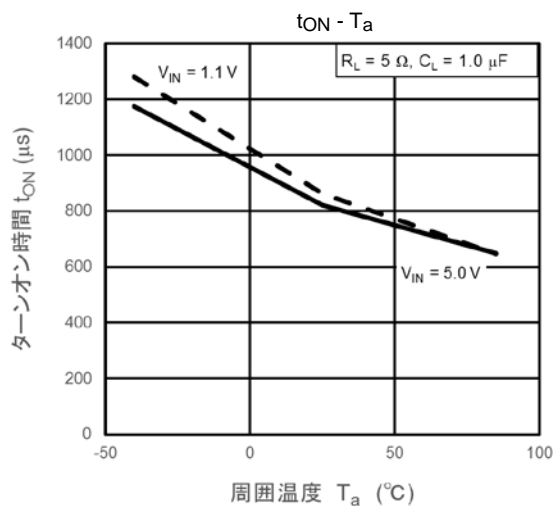
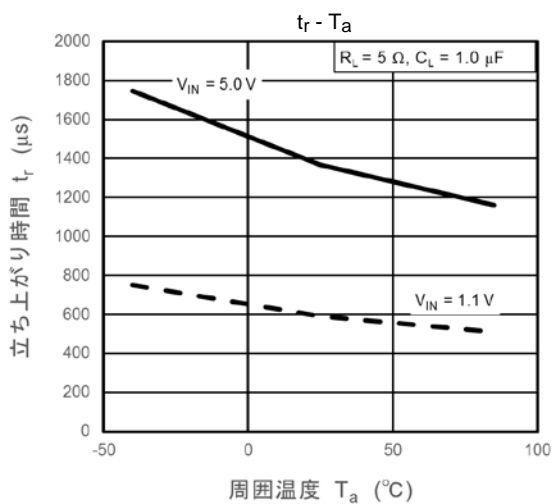


TCK22922G, TCK22972G, TCK22975G 共通代表特性例

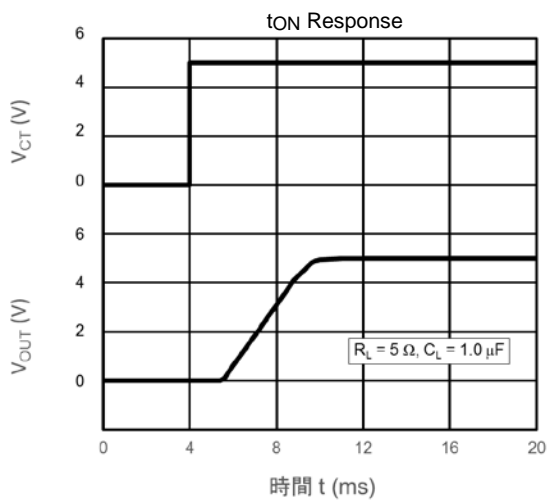
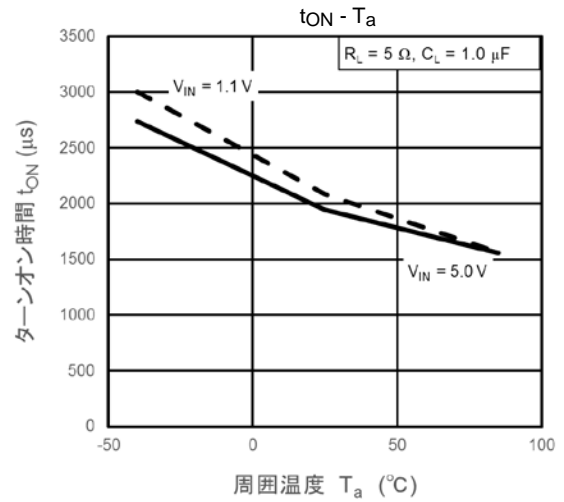
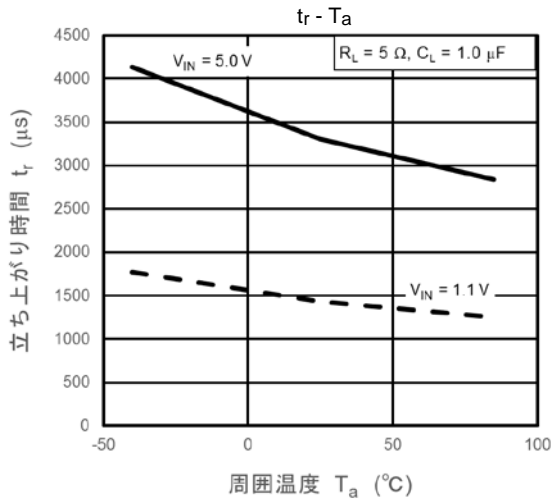




TCK22923G, TCK22973G 共通代表特性例



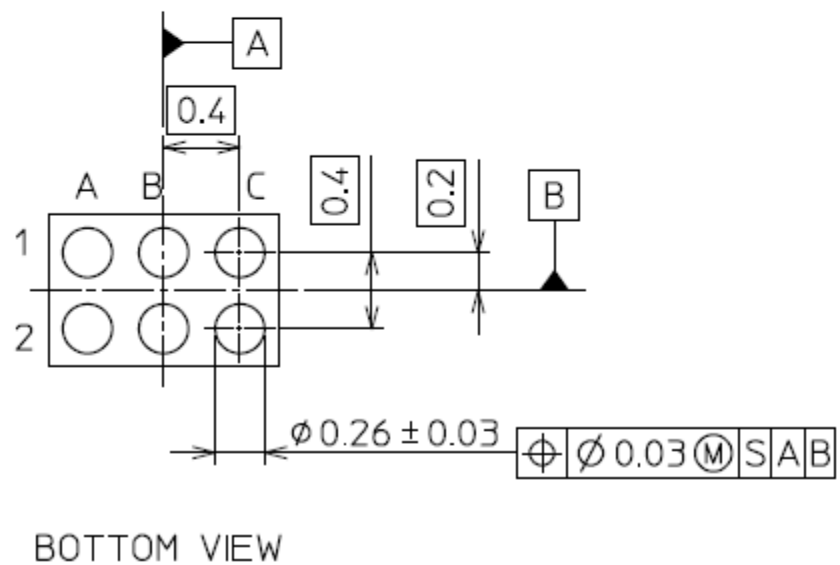
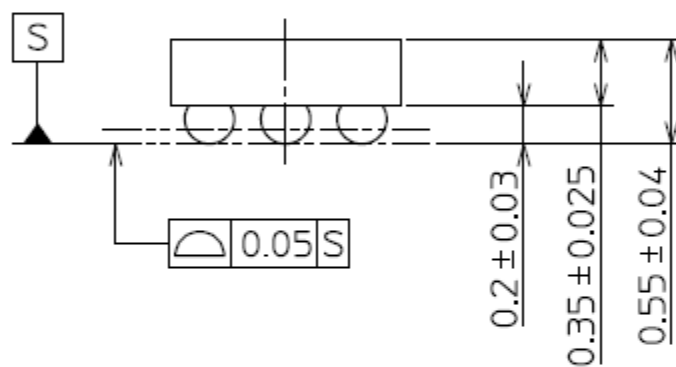
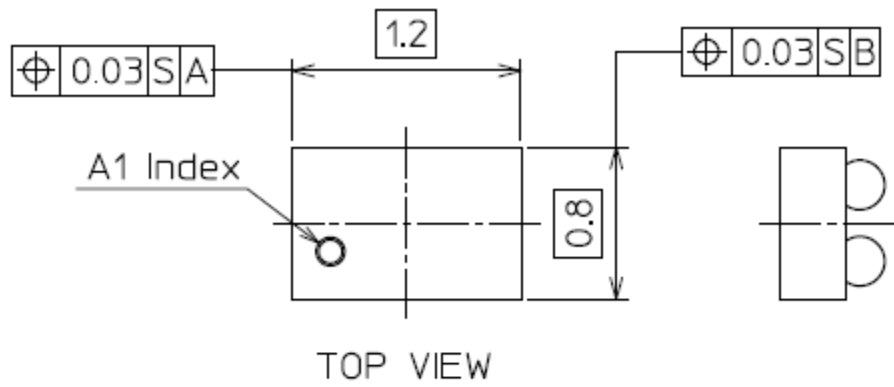
TCK22925G, TCK22974G 共通代表特性例



注：特性図の値は、特に指定のない限り保証値ではなく参考値です。

外形図

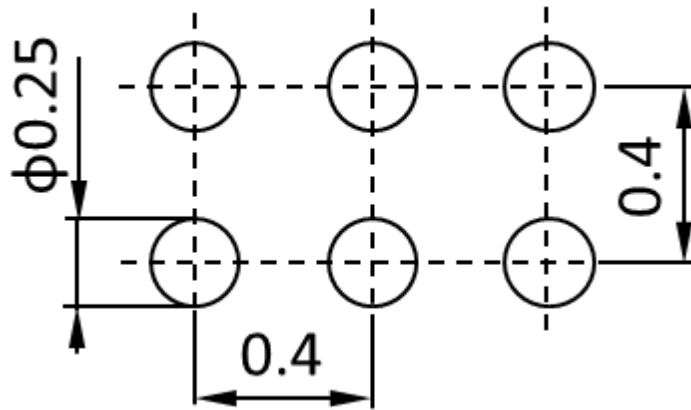
単位: mm



質量: 1 mg (標準)

参考パッド寸法

単位: mm



製品取り扱い上のお願い

株式会社東芝およびその子会社ならびに関係会社を以下「当社」といいます。

本資料に掲載されているハードウェア、ソフトウェアおよびシステムを以下「本製品」といいます。

- 本製品に関する情報等、本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更されることがあります。
- 文書による当社の事前の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。また、文書による当社の事前の承諾を得て本資料を転載複製する場合でも、記載内容に一切変更を加えたり、削除したりしないでください。
- 当社は品質、信頼性の向上に努めていますが、半導体・ストレージ製品は一般に誤作動または故障する場合があります。本製品をご使用頂く場合は、本製品の誤作動や故障により生命・身体・財産が侵害されることのないように、お客様の責任において、お客様のハードウェア・ソフトウェア・システムに必要な安全設計を行うことをお願いします。なお、設計および使用に際しては、本製品に関する最新の情報（本資料、仕様書、データシート、アプリケーションノート、半導体信頼性ハンドブックなど）および本製品が使用される機器の取扱説明書、操作説明書などをご確認の上、これに従ってください。また、上記資料などに記載の製品データ、図、表などに示す技術的な内容、プログラム、アルゴリズムその他応用回路例などの情報を使用する場合は、お客様の製品単独およびシステム全体で十分に評価し、お客様の責任において適用可否を判断してください。
- 本製品は、特別に高い品質・信頼性が要求され、またはその故障や誤作動が生命・身体に危害を及ぼす恐れ、膨大な財産損害を引き起こす恐れ、もしくは社会に深刻な影響を及ぼす恐れのある機器（以下“特定用途”という）に使用されることは意図されていませんし、保証もされていません。特定用途には原子力関連機器、航空・宇宙機器、医療機器（生命直結機器）、車載・輸送機器、防衛関連機器などが含まれますが、本資料に個別に記載する用途は除きます。特定用途に使用された場合には、当社は一切の責任を負いません。なお、詳細は当社営業窓口まで、または当社 Web サイトのお問い合わせフォームからお問い合わせください。
- 本製品を分解、解析、リバースエンジニアリング、改造、改変、翻案、複製等しないでください。
- 本製品を、国内外の法令、規則及び命令により、製造、使用、販売を禁止されている製品に使用することはできません。
- 本資料に掲載してある技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 別途、書面による契約またはお客様と当社が合意した仕様書がない限り、当社は、本製品および技術情報に関して、明示的にも黙示的にも一切の保証（機能動作の保証、商品性の保証、特定目的への合致の保証、情報の正確性の保証、第三者の権利の非侵害保証を含むがこれに限らない。）をしておりません。
- 本製品、または本資料に掲載されている技術情報を、大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的、あるいはその他軍事用途の目的で使用しないでください。また、輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」、「米国輸出管理規則」等、適用ある輸出関連法令を遵守し、それらの定めるところにより必要な手続を行ってください。
- 本製品の RoHS 適合性など、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問い合わせください。本製品のご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用ある環境関連法令を十分調査の上、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。